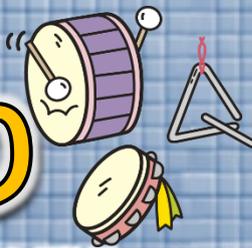




学校だより

やまゆり



2019年 11 月号
令和元年 10月 31日

横浜市立大口台小学校

神奈川区大口仲町 460

「学校日記」 学校での出来事を学校HPで日々発信しています(担当:副校長)

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/oguchidai/>

秋にわくわく 大口台

校長 田川 齊史



9月の台風15号に続いての19号。日本各地に大きな被害をもたらしました。犠牲となられた方々に哀悼の意を示すとともに、被災されたすべてのみなさまに心からお見舞い申し上げます。

広範囲に同時に多発的に起きた災害に、気候の変化だけではなく、防災の意識と行動、知識の大切さを感じました。学校も飛散防止のテープを窓ガラスに貼ったり、サッシの隙間に新聞紙を詰めて雨水の進入を防ぐように準備したりしました。今回も丘の上に立つ校舎は強い風雨をまともに受けながらも大きな損傷なく済みました。

日本では「食欲の秋」「芸術の秋」などといわれます。この言葉は、涼しい季節になってきて、感受性や繊細さが高まり、物事に熱中するのに適した季節ということからきているようです。10月11日(月)には、3年生が神奈川区児童音楽会に出演します。11月8日(金)には事前に3年生の発表を体育館で行います。芸術や勉強に体力作りに充実した11月になるように支援して参ります。



❖ 学びの充実を図る、遠足、校外学習、体験学習

10月から11月にかけてのこの時期は、各学年で校外学習、体験学習が行われています。ここでは次の3つの視点を大事にして指導を進めています。

- 本物に触れる、見る、やってみる
- 公共のマナーの学習
- 友達を丸ごと理解

「本物に触れる、見る、やってみる」は、校外学習では、教室や学校という空間より、その場に行って活動することがより効果的であるということです。また、外部から専門家をお招きして学習を行うこともあります。いずれも教科や総合的な学習の学習を広げたり深めたりすることができます。

「公共のマナーの学習」は、道徳や特別活動で学んだことを実社会で実践するという事です。教室で学んだ乗り物の乗り方と実際の場面ではうまくいかないこともあるでしょう。活動が終わった後、どこがよくてどこが悪かったか、どうすればよかったかと振り返ることで次の機会に生かしていくのです。ご指導いただいた方々へ礼を尽くす言葉や挨拶も大事な活動です。

「友達を丸ごと理解」ですが、学校では見られない様々な行動、子ども同様の思考・判断・表現が現れます。プラス面、マイナス面も含めて仲間のありのままの姿から様々な気付きを大事にし、よりよいコミュニケーションにつなげたり、仲間としての理解、助け合い、思いやりの心を育てたりすることができます。このように、学校ではできない学びや専門家から学ぶことを通して学びの充実を図り、子どもたちの学習意欲が一層高まるように工夫しています。

おもな
遠足 体験学習
校外学習

夏休み～10月

- 5年：校外学習(日産追浜工場)
- 5年：校外学習(新聞博物館・放送ライブラリー)
- 6年：校外学習(横浜美術館)
- 4年：校外学習(金沢ごみ処理工場)
- 3年：遠足・校外学習(味の素工場・しながわ水族館)
- 6年：横浜市立小学校体育大会
- 6年：「味覚の教室」(体験学習)
- 4・5組：区合同宿泊学習(野島青少年研修センター)

11月～

- 4年：体験学習「おでかけ防災教室」
- 1・2年生：遠足(よこはまズーラシア)
- 6年：校外学習(東京見学 国会議事堂他)

このほか、生活科「まちたんけん」、3年生「大口通商店街お店体験」、4年生のたちばな会との「ふれあい給食会」などを実施します。※変更もあります

6年「日光修学旅行」5年「大房岬宿泊体験学習」4年「愛川宿泊体験学習」などは夏休み前に実施しました。

市立小学校体育大会での奇跡
6年生が出場した体育大会のトライアル7で大口台小の最終組にサプライズで野澤 啓佑(のざわ けいすけ)選手【400mHリオオリンピックセミファイナリスト】が並走!
会場がどよめきました。
ホンモノに出会えたすてきな一瞬でした。

まちとともに…11/10(土)地域防災拠点訓練 11/16(土)校内音楽会 PTA ぐちっこまつり 12/1(土)ばれっとまつり